

区中央部・区南部・島しょブロック

# 立候補者一覧



氏名 佐藤 和命  
 年齢 35  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 順天堂大学医学部附属順天堂  
 医院



氏名 金井 良  
 年齢 41  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 専門学校東京医療学院

**立候補の趣旨**

私はこれまで教材資料部での活動を通して東京都理学療法士協会に貢献して参りました。その経験の中で、東京都理学療法士協会は多くの優れた人材に富んでおり、皆で協力して活動していけば今後も良い社会貢献が継続していけると考えております。近年、会員数の増大に伴い東京都理学療法士協会にも代議員制度の導入が開始されました。現場で働く一臨床家として、活躍されている会員の皆様の声を選挙活動等で東京都理学療法士協会に反映していきたいと思い、この度代議員に立候補させて頂きました。どうか皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

**立候補の趣旨**

現在、区中央部区南部島しょブロック部員、および中央区支部長の重任を押し、誠に非力ながら、東京都理学療法士協会の事業運営に携わっております。地域包括ケアシステムの構築が叫ばれて久しいですが、都士会も支部化が進み、自治体との協働へ向けたプラットフォームが整備されつつあります。中央区としても地域の通いの場運営事業を始め、様々な事業展開が見込まれ、都士会にご支援頂いております。是非、このような経験を活かし、今後の都士会の発展に貢献したいと思い、立候補致します。何卒よろしくお願申し上げます。



氏名 友清 直樹  
 年齢 40  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 山王リハビリ・クリニック



氏名 保莉 吉秀  
 年齢 47  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 順天堂大学医学部附属順天堂  
 医院

**立候補の趣旨**

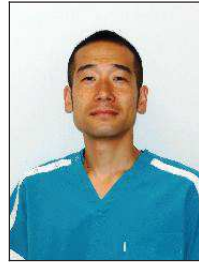
少子高齢社会が進む社会の中では、共に助け合い、誰もが安心して生活し続ける社会に向けて理学療法士の責任と役割は今後大きくなると考えております。また、その社会を構築するためには、一人ひとりの理学療法士の活躍と共に、職能団体としての組織的な活動が不可欠です。私が代議員に立候補した理由は、理学療法士がこれからの社会により一層必要とされる職業とされるよう、会員としての責任をはたすために代議員として協会の運営に関わりたくと考え立候補いたしました。

**立候補の趣旨**

私は、急性期分野の理学療法を中心に臨床に関わってまいりました。医療の発展は、その時々の科学や、新しい技術とともに進化していることを感じさせられます。我々理学療法分野においても、新しい知識の取得と治療を並行して行われ、症例への多様な介入と医療安全への取り組みなど、多くの事を要求されております。また会員と学会・研修会などを通して、様々な疾患への理学療法の視点、取り組みや苦勞など、会員の方々の努力を感じ、これがどのように協会運営に発展できるかということを考えさせられることもしばしばあります。このようなことを鑑みて、多くの声を協会へと届ける仲介役として、この度代議員に立候補させていただきました。微力ながら東京都理学療法士協会の発展に貢献できればと思っております。皆様のご支援のほど宜しくお願いいたします。



氏名 伊藤 重忠  
 年齢 50  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 介護老人保健施設ケアセンター南大井



氏名 荒川 武士  
 年齢 41  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 専門学校東京医療学院

**立候補の趣旨**  
 この度の代議員選挙にあたり、代議員に立候補させていただきます伊藤重忠と申します。東京都理学療法士協会では品川区支部長を務めさせて頂いております。約7,500名を有する東京都理学療法士協会の会員の一人として、総会に提出された議題を討議し、議決することができる代議員としてお役に立てればと思っております。微力ではありますがよろしくお願いいたします。

**立候補の趣旨**  
 これまでの経験を活かして理学療法士の未来のために努力したいと思立候補致しました。



氏名 栗田 慎也  
 年齢 31  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 荏原病院



氏名 富樫 俊文  
 年齢 38  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 日本大学病院

**立候補の趣旨**  
 私は、一昨年からの東京都理学療法士協会の代議員を務めさせて頂きただけでなく、新人教育部や公開講座準備委員会などで協会の業務に従事しております。このような仕事を行っているのは、日々、理学療法士協会が私たちの職場や資格を守り、安心して働ける事や、知識や臨床のスキルアップをしていただける恩返しなどのためです。若い理学療法士の中には、「協会に入会するメリットがない」や「協会が何をしているかわからない」などの声が聞かれることがあります。私はこのような言葉を聞いた際には、理学療法士協会の存在意義や行って頂いていることなどについてお伝えするようにしています。しかし、このような言葉が聞かれる背景には、私のような9年目程度の新人や若手を指導する理学療法士が職場で同僚や後輩に協会について話すことが少ないこともあるかと思っております。臨床に必要な知識や技術などを伝えるのは大切なことである。ただ、協会に関して少しでも話す時間や興味を持ってもらえるようになればと思っております。私は代議員という責務を通して、多くの若い理学療法士に協会の事を伝え、多くの意見を集め総会などで表出していきたいと思っております。そして、1人の理学療法士として、代議員となり、東京都理学療法士会を盛り上げていきたいと思っております。

**立候補の趣旨**  
 前回から引き続き代議員に立候補させていただきました。千代田区唯一の大学病院として、千代田区及び東京都の理学療法の発展に尽力したいと思います。また今後、理学療法士が活躍する場を確保し、東京オリンピック・パラリンピックが安全で素晴らしい大会となるように協力していきたいと考えております。



氏名 小林 豊  
 年齢 36  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 品川リハビリテーション病院  
 ・第三北品川病院



氏名 伴 佳生  
 年齢 39  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 永寿総合病院柳橋分院

**立候補の趣旨**  
 品川区内の法人に就労して十数年が経ちました。これまでたくさんの方々との出会い、お力を借りてきました。代議員については、区内で共同で立ち上げた療法士ネットワークや支部活動、同職・関連する方々の発展に向けてお声がけいただいたことがきっかけです。ありがたい機会を得ましたので、お応えできるよう邁進したいとの思いから立候補に至りました。

**立候補の趣旨**  
 <自己紹介>  
 私は2008年に理学療法士となってから、所属法人にて急性期、回復期を中心に在宅領域までの臨床業務を経験し、現在では科長として自部門および法人の経営・マネジメントに従事しております。また、「台東区リハビリテーション連絡会」の立ち上げへの関与から、現在まで運営に関わり、事務局を担当するなど施設間・地域・多職種連携に尽力してきました。  
 また、民間企業勤務の経験から、経営・ビジネス面の知識の重要性を実感し、知識と実践知を整理する目的から勤務の傍ら経営学修士(MBA)を修得しています。  
 <立候補の主旨>  
 社会的構造の変化による医療介護構造改革の行方は、理学療法士にとって高い使命感を掻き立てられるとともに、不安を感じられる方も多いのではないかと思います。特に若年層が今後の人生を理学療法士として全うしていけるかについては、待遇、労働環境含めて極めて見通しの立ちにくい状況であると思われます。その中で決して安くはない会費を集めて行われる士会事業は、最大限に戦略的であり、実効的である必要があると考えます。  
 今回、代議員となったあかつきには、  
 ①若年層の会員の声を拾い上げ来べき世代交代をスムーズに行うため尽力します。  
 ②経営の知識を活かし、士会の各種業務、活動の戦略性、費用対効果について検証し、改善案の提案を行います。  
 そのほか自身の持つ全てを活かし、都士会が理学療法に関わる全てのステークホルダーにメリットをもたらせる職能団体となっていけるよう尽力いたします。若輩ゆえ皆様のご指導をたくさん賜りながらの活動となっていかと存じますが、何卒ご支援のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



氏名 小磯 寛  
 年齢 39  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 荏原病院



氏名 木下 敦史  
 年齢 37  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 ゴルフフィジオスタジオ

**立候補の趣旨**  
 大田区支部発足時より、副支部長として区内にいる仲間の顔の見えるネットワーク構築、質の向上のための研修会開催、地域関係者や住民との連携などに積極的に取り組んでまいりました。来年度からは大田区でもリハビリテーション専門職を活用した総合事業が開始される予定ですが、効果的な事業となるよう準備を進めております。力を入れている「地域包括ケアシステム」への対応は市区町村レベルで活性化される必要がありますが、理学療法士の関わりはまだまだ道半ばであります。地域住民の健康増進・介護予防に資する理学療法サービスが展開できる場が広がるよう、地域関係者と連携しつつ引き続き活動していきたいと考えております。宜しくお願ひ致します。

**立候補の趣旨**  
 ブロックおよび千代田区支部の世話人をしてきました。引き続き、都民・区民とPT協会を繋いでいきたいと思い、立候補させていただきました。宜しくお願ひ致します。



氏名 片倉 哲也  
 年齢 32  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 東京都済生会中央病院



氏名 岡安 健  
 年齢 46  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 東京医科歯科大学医学部附属病院

#### 立候補の趣旨

今回、東京都理学療法士協会の代議員として立候補させていただきました。その経緯をご説明したいと思います。私たち理学療法士は多角的・多面的に医療に携わっています。しかしその根底にあることは、つねに患者さんを治してあげたい、との純粋な気持ちであることが分かります。理学療法士の養成校の学生実習を思いだすと、「何も分らないながら、目の前の患者さんを何とかして治してあげられないかを、知識も経験もないまま真剣に考えていた」その思いが、大きくもなり時に小さくもなりましたが、今現在でも脈脈と自分の中に流れていることを感じます。言い換えると、患者さんに真剣に向き合っていることでもあり、また医療にも真摯に向き合っていると言うことです。自分で言うのもおこがましいことではありますが、そんな素晴らしい職種である理学療法士と言う職業に私はつきましました。でも常日頃思っていることは、まだまだ世間では、その理学療法士の仕事内容や思いなどは、しっかり認知されていないのではないか、十分に理解されていないのではないか、と感じており、それは私だけでなく皆さんもそう思っているのではないのでしょうか。私の力などはほんのちっぽけなものではありますが、代議員と言う立場になれましたなら、皆さんの代表にもなり、また代弁者ともなり、理学療法士の地位向上に勤めたいと考えております。まだまだ理学療法士の活躍する場所は、臨床だけではなく、行政にも働きかけることも重要であり、また社会的・世間にも認知されるためには、いかにメディア等でも活躍し、幅広く訴えていかなければと考えております。まだ具体的に方策があるわけではありませんが、少しずつ一歩ずつ進めていければと思う次第でありますので、よろしくお願ひします。

#### 立候補の趣旨

私は東京都理学療法士協会では役員として平成26年より事務局ライフサポート部長として活動しております。  
 また、東京都理学療法士協会文京区支部の支部長としても地域活動や研修会開催などをさせていただいております。  
 このような活動を通じて、活動現場で得られる会員の皆様の様々なご意見などを代議員として執行部へ提起させていただきたく存じます。



氏名 鳥飼 秀彦  
 年齢 43  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 九段坂病院



氏名 今井 智也  
 年齢 40  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 東京都済生会中央病院

#### 立候補の趣旨

この度、代議員に立候補させていただきます鳥飼秀彦です。  
 私は現在、東京都理学療法士協会の千代田区支部の会計部長を務めさせていただき、千代田区の地域リハビリテーション事業を約2年前から行っています。  
 2030年問題もあり、今後の理学療法士の活動場所として、医療・介護だけでなく、地域に併せた予防活動への参加も重要になってくると考えています。現状としては、ボランティア要素が強く、個人の意気込みと努力により成り立っていることが多いのが現実です。今後、ボランティアとしてではなく、仕事として多くの人々が参加して活動できるようなネットワークや新しいシステムが必要になってくると考えています。それを実現するために頑張っていければと思いますので、よろしくお願ひします。

#### 立候補の趣旨

この度、東京都理学療法士協会の代議員に立候補させていただくことになりました。私は東京都済生会中央病院に勤務しており、日々患者さんの治療にあたっています。その私がどうして立候補したかと言うと、その理由としては、大きく2つのことを考えておりました。1つめは、「理学療法士の地位向上」です。常日頃、臨床現場で感じていることは、「理学療法士は、こんなにも患者さんに寄り添い、そして患者さんのことを考えている医療関係者はいないのではないか」と言う事です。医療に携わる職種は多々あります。しかし病院での医療チームにおいて、理学療法士は患者さんの病状・身体・家庭・家族・環境など様々なことを考え、そしてその立場に寄り添い、治療を通して関わって行く。それが素晴らしい職業でもあり、でも大変な仕事としても感じているところでもあります。その理学療法士が、もっと社会に認知され、理解されるためにはどうしたらいいか、中々その解決策は明確なものはないかも知れませんが、代議員と言う立場で、何か小さいことでもいいのでできるのではないかと考えたことが理由です。2つめは、「多くの理学療法士の代表として行動したい」との思いからです。個々の理学療法士は、いろいろなことを考え、多くの職場「例えば、行政・教育・研究・臨床など」また様々な立場から、医療に携わっています。その一人一人が個々の意見や考えなどを、発信し公にする機会は少ないと思います。それが代議員と言う立場に立ったならば、個人の小さな意見でも、社会のため・患者さんのため・職種のためになることならば、吸い上げて大きな物にしていくことができるのではないかと考えています。以上の理由から、是非、代議員になるべく行動を起こしたいと思っておりますのでよろしくお願ひ致します。



氏名 小川 英臣  
 年齢 34  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 東京医科歯科大学医学部附属病院



氏名 井上 裕次  
 年齢 49  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 東京衛生学園専門学校

#### 立候補の趣旨

私は現在、東京都理学療法士協会公開講座準備委員会や、ライフサポート部、事務局総務部と様々な協会の活動に携わらせていただいております。  
 公益社団法人として都民に理学療法士の知識や技術を還元するための事業や、理学療法士のライフワークバランスを考えるための事業など、幅広く活動をさせていただいております。  
 今回、代議員として立候補させていただいたのは、このような事業をより盛んにしていきたいと考えているためです。そのためには、協会の活動をブロックや支部レベルでも機能していけることが望ましいと考えております。  
 公益社団法人としての役割を全うするためには会員の皆様の力が必要です。一個人としてではなく、一協会委員として今何をすべきかの道しるべとなるように、努めていきたいと存じます。何卒よろしくお願いたします。

#### 立候補の趣旨

この度東京都理学療法士協会代議員に立候補させていただきました、井上裕次と申します。  
 東京都は全国の中でも会員数は1・2位を争う大きな協会となっております。現在はブロック化をさらに細分化し区市町村に分かれて活動も行われております。このような現状の中、以前に比べ地域の会員間の意見交換も活発に行われております。現場の会員の声をより正確にまた迅速に協会に届ける役目を担うべく、代議員に立候補した所存です。



氏名 相川 貴志  
 年齢 36  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 A I ケアサービス(株)



氏名 榎 吉彦  
 年齢 29  
 所属ブロック 区中央部・区南部・島しょ  
 勤務先名称 A I ケアサービス(株)

#### 立候補の趣旨

地域包括ケアシステムの中で理学療法士に求められる在宅生活支援は多岐にわたります。医療機関や他の介護サービスとの連携構築を図る上で、どのような情報発信をしているのか、その上で専門性を活かしたサービスをどのように提供していくのかは課題であります。  
 私は生活期の在宅生活支援における理学療法士の専門性の介入目的と方法を発信していくことに尽力します。

#### 立候補の趣旨

生活期のリハビリに関わる中で、退院後の日常生活支援とそれに伴う急性期、回復期、生活期のセラピストの連携、また在宅において関わる他職種との連携の強化が更に必要であると感じます。  
 より実生活に沿ったリハビリの提供が行なえるよう、連携の強化を目指していきます。